

2025

イチオシ！ぎふと本

岐阜の学校図書館員が
選んだ本

2024年7月から2025年6月までの間に出版された本の中から、学校司書や司書教諭の先生が「読んでほしい！」「手に取ってほしい！」イチオシの本を投票で選びました。



大賞

謎の香りはパン屋から

土屋うさぎ／著（宝島社）



土屋うさぎさんからのコメント

この度は「イチオシ！ぎふと本」大賞に選んでいただき、誠にありがとうございます。

皆さんは米派ですか、パン派ですか？ この小説は大阪のパン屋を舞台にした、日常に潜む謎を解き明かすミステリーです。殺人事件は起こらないし名探偵も登場しない。代わりに、温かな出会いと焼きたてのパンの香りが溢れています。読めば貴方も、明日の朝にパンが食べたくなるはず。そんな『謎の香りはパン屋から』をお楽しみいただけたら幸いです。

2位



僕には鳥の
言葉がわかる

鈴木俊貴／著（小学館）

2位



本を読んだことがない
32歳がはじめて本を読む

走れメロス・一房の葡萄・杜子春・本棚

かまど、みくのしん／著
（大和書房）

全おすすめ本は、本のレビューサイト「ブクログ」で見ることができます。

ブクログ：イチオシ！ぎふと本「岐阜の学校図書館員が選んだ本」本棚
<https://booklog.jp/users/gifu1osibon>

